

NEWS RELEASE

【報道関係各位】



2025 年 12 月 2 日
一般財団法人 日本気象協会

2026 年 春の花粉飛散予測(第 2 報) ～2 月上旬に九州などで飛散開始 東日本・北日本では例年より飛散量が多い～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:渡邊 一洋)は、2026 年春の花粉飛散予測(第 2 報)を 2025 年 12 月 2 日(火)に発表します。

詳細情報は「2026 年春の花粉飛散予測資料(第 2 回)」として販売します。

■ 2026 年春の花粉飛散予測(第 2 報)[一部抜粋]

<スギ花粉の飛散開始時期>

2026 年のスギ花粉の飛散開始(※1)は、九州から東北で例年(※2)並みの 2 月上旬から 3 月中旬となるでしょう。

この先 12 月から 2 月の気温は、ほぼ平年(※3)並みに推移する見通しです。春先には寒さの和らぐ日が現れ、スギ花粉は例年並みの時期に飛び始める見込みです。

スギ花粉は、飛散開始と認められる前からわずかな量が飛び始めますので、花粉対策は早めに始めるとよいでしょう。

<飛散量 例年比>

2026 年春の花粉(※4)飛散量は、九州から近畿では例年並みの所が多いでしょう。一方、東海から北海道では例年より多く、非常に多い所もある見込みです。

<飛散量 前シーズン比>

九州から近畿は、前シーズンと比べ広い範囲で減少するでしょう。一方、東海から北海道では前シーズンより多く、非常に多い所もある見込みです。

<飛散量予測の根拠>

2025 年夏は、全国的に高温・多照で、雄花が形成されやすい気象条件となりました。一方、2025 年春(前シーズン)の花粉飛散量は、西日本では例年より多く、東日本と北日本では少ない傾向でした。飛散量が多い翌年は雄花の形成が抑えられるため、2026 年春の花粉飛散量は、西日本では広い範囲で減少するでしょう。東日本と北日本は増加する条件が揃いました。

<スギ雄花の花芽調査>

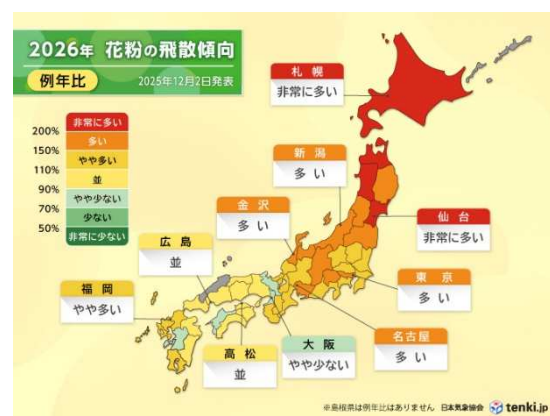
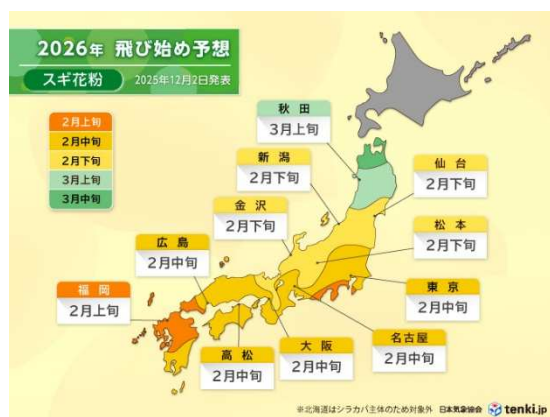
日本気象協会が 11 月までに実施した花芽調査では、スギ雄花の花芽の量は、四国・中国・近畿ではおおむね例年並み、東海では例年より多い傾向が確認されています。

※1 飛散開始日:1cm²あたり 1 個以上の花粉を 2 日連続して観測した最初の日

※2 例年:過去 10 年(2016～2025 年)の平均値

※3 平年:過去 30 年(1991～2020 年)の平均値

※4 花粉:スギ・ヒノキ、北海道はシラカバ



2026年 各地域の花粉飛散傾向						
地方	例年比	前シーズン比	2025年夏の気象(6～8月)			
			気温	日照時間	降水量	
北海道	非常に多い 250%	非常に多い 420%	かなり高い	かなり多い	平年並	
東北	非常に多い 200%	非常に多い 730%	かなり高い	かなり多い	かなり少ない	
関東甲信	やや多い 140%	多い 170%	かなり高い	かなり多い	かなり少ない	
北陸	多い 160%	非常に多い 270%	かなり高い	かなり多い	平年並	
東海	やや多い 140%	多い 150%	かなり高い	かなり多い	かなり少ない	
近畿	並 100%	やや少ない 80%	かなり高い	かなり多い	少ない	
中国	並 100%	少ない 60%	かなり高い	かなり多い	少ない	
四国	並 90%	やや多い 110%	かなり高い	かなり多い	少ない	
九州	並 100%	少ない 60%	かなり高い	かなり多い	平年並	

2025年12月2日発表 日本気象協会 tenki.jp



本情報は、報道目的以外の無断での法人利用をご遠慮いただいています。商品の宣伝などで本情報の利用を検討いただく際は、必ず事前にお問合せください。

◆日本気象協会の花粉飛散予測とは

日本気象協会は 1990 年からスギ花粉の飛散予測を発表しています。日本気象協会の花粉飛散予測は、前シーズンの花粉飛散結果と気象観測データ、および雄花花芽の現地調査の結果などをもとに、全国各地の花粉研究会や協力機関からの情報をふまえて予測しています。



スギ花芽調査 岐阜県関ケ原町 2025 年 11 月 16 日撮影

■（法人向け）2026 年春の花粉飛散予測 各種有償サービスについて

日本気象協会ではシーズン全体の花粉飛散予測資料のほか、週単位の予測データなど、利用者のニーズに沿った予測資料の販売を行っています。

花粉症対策市場における商品の需要予測や販売計画、プロモーション計画などにご活用ください。

(1) 2026 年春の花粉飛散予測に関する詳細資料

2026 年シーズンの予測を文章資料および画像でご提供いたします。

- ・都道府県別の花粉飛散量(例年比・前シーズン比)
- ・スギ花粉の飛散開始時期
- ・花粉飛散のピーク時期
- ・予測根拠

詳細資料はシーズン中に複数回の更新があります。時期により資料の項目は異なります。

(2) 週単位などの詳細な予測データの販売・花粉対策商材の需要予測コンサルティング

詳細な予測のご提供や、それらに基づくコンサルティングが可能です。

- ・週単位・都道府県別の花粉飛散量予測
- ・飛散量予測と独自モデルを利用した花粉対策商材(医薬品・マスク等)の需要予測
- ・売上要因分析レポートの作成
- ・ミーティング等によるデータ利活用支援のコンサルティング

詳細は以下にお問い合わせください。

有償サービスに関するお問い合わせ先

(1) 2026 年春の花粉飛散予測に関する詳細資料の企業での利活用について

一般財団法人 日本気象協会 防災・気象 DX 本部 気象 DX 事業部 メディア事業課

TEL: 03-5958-8187 FAX: 03-5958-8203 メールアドレス sales_pollen_media@jwa.or.jp まで

(2) 週単位などの詳細な予測データの販売・花粉対策商材の需要予測コンサルティングについて

一般財団法人 日本気象協会 防災・気象 DX 本部 気象 DX 事業部 気象デジタルビジネス課

TEL: 03-5958-8154 FAX: 03-5958-8203 メールアドレス ecologi_sales@jwa.or.jp まで